

『神田外語大学大学院紀要言語科学研究』第11号

雑誌名	言語科学研究：神田外語大学大学院紀要
巻	10
ページ	112-114
発行年	2004-03
URL	http://id.nii.ac.jp/1092/00000399/

『神田外語大学大学院紀要言語科学研究』第11号

＜投稿規程＞

・論文執筆資格

1. 投稿論文:本大学大学院在学生・修了生、及び、本大学院科目担当の教員
2. 従憑論文:修士論文提出者の中で指導教員に従憑された者

・採用について

投稿論文・従憑論文とも、審査があります。採否に関しては、大学院紀要編集委員会御一任下さい。また、採用に当たって書き直しをお願いする場合があります。

・論文提出について

審査のため、論文は3部ご提出下さい。

10月第3水曜日（2004年10月20日）を締め切りとします。

査読の結果、書き直しをお願いする場合の再提出の締め切りは別途お知らせいたします。

※採用決定後にフロッピーディスクのご提出をお願いすることになります。

（なお、執筆・入力に関しては、次頁の「執筆要項」及び「入力上のお願い」をご参照下さい。）

論文提出先

神田外語大学大学院共同研究室内
大学院紀要編集委員会
〒261-0014千葉市美浜区若葉1-4-1

質問・連絡先

Tel&Fax 043-273-2971

Mail kiyo-g@kanda.kuis.ac.jp

＜執筆要項＞

1. テーマは言語研究、言語教育に関するもので、使用言語は日本語もしくは英語をお願いします。
2. 論文は、ワープロ・コンピュータ等でプリントアウトしたものを3部提出して下さい。
論文の長さは、ワープロ書式にて以下の通りとします。
和文の場合：38文字×30行×18ページ
英文の場合：73～74文字(10～12単語)×32行×20ページ
(※参考文献、資料等論文に付随するものも上記に含めます。)
なお、ご提出いただいた論文は原則としてご返却いたしかねますのであらかじめご了承ください。(※フロッピーディスクは採用決定後にご提出ください。)
3. 和文・英文とも、要旨(原則として英文、100～200語程度)とキーワード(3～5語程度)を付けて下さい。
 - ・要旨はなるべく一段落にまとめ、和文論文には英文タイトルを付けて下さい。
 - ・タイトル、要旨、キーワードの体裁に関しては別紙をご参照下さい。
 - ・文献及び注釈は論文末に一括して下さい。
4. 原稿の採否に関しては、編集委員会に御一任下さい。また、書き直しをお願いすることがあります。
5. 論文採用決定後に、論文(要旨、参考文献、資料等を含む)を収めた3.5インチフロッピーディスク(テキストファイル)にタイトルと氏名と論文作成に使用した機器及びソフトを明記の上ご提出下さい。なお、提出するフロッピーディスクは、必ずバックアップをお取り下さい。
6. 校正は初校印刷があがりましたら、各執筆者にお願いすることになりますので、ご協力をお願い致します。また、執筆者による校正は原則として初校のみです。
7. 論文採用決定後に、国立情報学研究所電子サービスにおける公開の可否をおうかがいします。
8. 抜き刷りは20部まで無料で作成いたします。これを超過する分に関しては

言語科学研究第10号（2004年）

実費をいただきます。

9. 論文入力に際しては、次頁の「入力上のお願い」をご参照下さい。